

冬のあったか 省エネ術!

いよいよ冬本番。寒さが厳しいこの季節は、電力や灯油などのエネルギー消費が多くなりがちです。ここでは、家庭で気軽にできる冬の省エネ術を紹介します。

詳細 環境計画課 ☎211-2877

💡この冬の節電目標

家庭の目標値は政府と北海道電力が、市有施設の目標値は市が設定

家庭での節電目標

2010年度比 **6%の節電**

特に節電をお願いしたい期間

12/9(月)～3/7(金)
平日16時～21時

市有施設の節電目標

2010年度比
7.8%の節電

※計画停電はありません



暖房や部屋の工夫で省エネ!

暖房器具

- 20℃を目安に室温を2℃下げる
→1カ月の節約額 4,640円
(石油セントラル暖房、戸建て2階建て、延べ床面積約130㎡)

- 外出や就寝の30分前には電源を切る
- フィルターはこまめに掃除する

窓・ドア

- 全ての窓に床までの長さの厚手のカーテンをつける →1カ月の節約額 980円
(石油セントラル暖房、戸建て2階建て、延べ床面積約130㎡)

- 日中は日差しを十分に取り入れる
- 開閉の回数をなるべく少なくする

温度

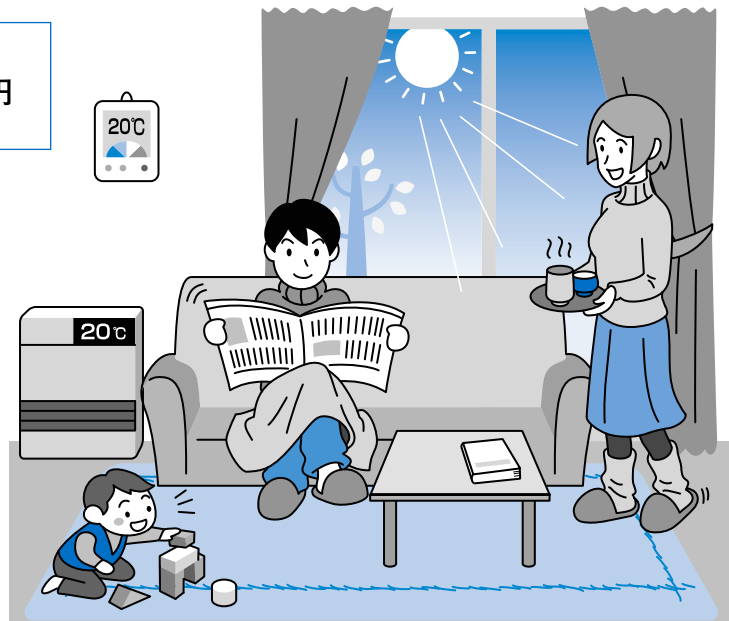
- 温度計を置き、こまめに確認する
- 扇風機などで部屋の空気を循環させ、室温を均等にする

重ね着

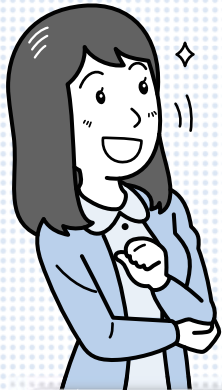
- 寒いと思ったら1枚多く着込む
- 靴下やタイツ、温かい素材のスリッパなどを履き、足元を冷やさない

あなたの「省エネ力」を確かめてみよう!

- チェック が
- 14個以上 → 省エネの達人
 - 13個～7個 → 一段上の省エネを目指そう
 - 6個以下 → 暮らしを見直してみては?



消費量の多い灯油と電力を
できるだけ節約することが
省エネの秘訣ね!



北海道の家庭でのエネルギー消費の特徴

消費量は全国の1.5倍

北海道は冬の寒さが厳しく、暖房を使う期間が長いため、他の地域に比べて多くのエネルギーを消費しています。

■家庭で1年間に使われるエネルギーの内訳

北海道 64,214MJ (メガジュール、熱量の単位)

冷暖房 50.1%	給湯 24.2%	照明など 25.7%
--------------	-------------	---------------

全国 44,265MJ

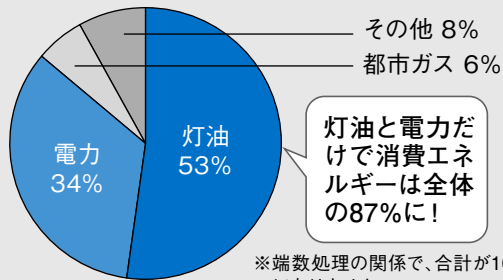
冷暖房 24.5%	給湯 34.6%	照明など 40.9%
--------------	-------------	---------------

冷暖房用が
50%以上!

消費されるのは 主に灯油と電力

北海道の家庭で使われるエネルギーのほとんどが灯油か電力。この2つで全体の約9割を占めます。

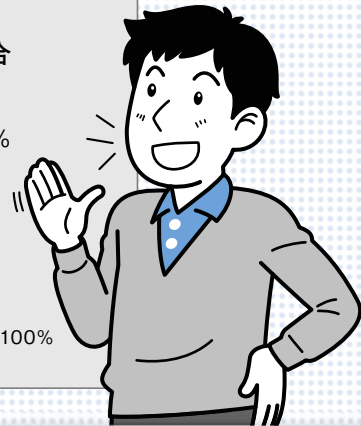
■北海道の家庭のエネルギー消費の割合



灯油と電力だけで消費エネルギーは全体の87%に!

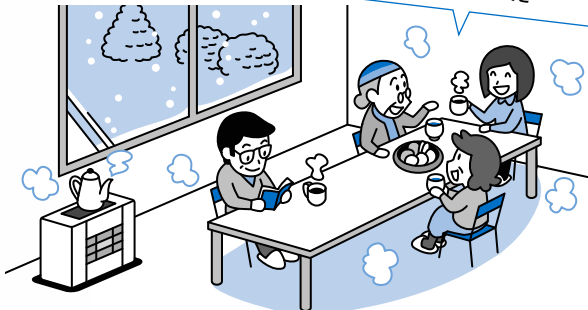
※端数処理の関係で、合計が100%になりません

ここでは、ぼくたちが住む北海道で、エネルギーがどのように使われているのかが分かるよ



広がっています!

ウォームシェア



昨年度は250カ所以上の施設でイベントなどを実施しました

一つの場所に集まって暖かく過ごす取り組みです。一緒に過ごすことで、エネルギーの節約になるだけでなく体も心も暖まります。

ウォームシェアができる場所の例

12月~3月に実施

中央図書館・地区図書館、
区老人福祉センター、若者支援総合センター・若者活動センターなど

ウォームシェアイベントの情報は、随時、本誌「札幌市からのお知らせ」や区民のページでお伝えしていきます。

※誌面内の数値や金額は、北海道経済産業局発行「灯油節約のツボ」「おうちで省エネ」を参考にしています

給湯の工夫で省エネ!

台所

- 食器を洗うお湯の温度を2℃下げる
→1カ月の節約額 308円
(石油給湯器を使用)

- お湯を出しっ放しにしない
- お湯を沸かすときはやかんなどに水をため、常温に戻してから沸かす

お風呂

- 使うお湯の量を10%減らす
→1カ月の節約額 341円
(石油給湯器を使用)

- お湯を使わないときはボイラーの電源を切る
- 上がるときにはふたを閉め、間隔を空けずに入る



新たに の部分を行うと...

1カ月で**6,269円**の節約に!

掲載しているもの以外の省エネの方法は、12/2(月)から市役所12階環境計画課で配布するパンフレットやホームページで紹介します

札幌 エコライフの推進